

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国民健康保険藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	八幡平市	八幡平市立病院	24
-	磐井病院	7	奥州市	奥州市総合水沢病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
-	高田病院	9	葛巻町	国保葛巻病院	27
-	久慈病院	10	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
-	江刺病院	11	洋野町	国保種市病院	29
-	千厩病院	12			
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,660 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	685	71.9	69.6	77.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	71.9	69.6	77.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.7	11.7

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,513,556			
1 経常収益	26,513,556			
(1) 医業収益	23,061,357			
(うち修正医業収益)	22,479,170			
入院収益	15,117,087			
外来収益	6,904,101			
診療収入計	22,021,188			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,040,169			
(うち他会計負担金)	582,187			
(2) 医業外収益	3,452,199			
(うち国・都道府県補助金)	717,181			
(うち他会計補助・負担金)	1,899,388			
(うち長期前受金戻入)	648,562			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,556,753			
2 経常費用	25,556,753			
(1) 医業費用	24,294,970			
職員給与費	11,756,698	51.0	60.2	54.0
材料費	8,170,602	35.4	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,183,306	13.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,873,147	21.1	11.6	13.4
減価償却費	1,409,309	6.1	9.0	8.1
経費	2,834,043	12.3	22.5	19.6
(うち委託料)	1,211,605	5.3	12.5	12.7
研究研修費	90,747			
資産減耗費	33,571			
(2) 医業外費用	1,261,783			
(うち支払利息)	92,809	0.4	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	956,803			
純損益	956,803			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.7		105.6	105.8
医業収支比率	94.9		85.1	89.1
修正医業収支比率	92.5		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	94.0		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,278,759	2,481,575
資本勘定繰入	1,039,126	1,271,874
計	3,317,885	3,753,449

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大船渡病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	33,129 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	370	50.2	53.8	57.0
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	27.3	30.4	35.7
感染症	4	48.8	13.2	-
計	489	44.5	47.6	51.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.7	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,634,830			
1 経常収益	8,634,830			
(1) 医業収益	7,029,245			
(うち修正医業収益)	6,677,091			
入院収益	4,218,800			
外来収益	2,099,443			
診療収入計	6,318,243			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	711,002			
(うち他会計負担金)	352,154			
(2) 医業外収益	1,605,585			
(うち国・都道府県補助金)	185,236			
(うち他会計補助・負担金)	932,017			
(うち長期前受金戻入)	451,336			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,265,840			
2 経常費用	9,265,840			
(1) 医業費用	8,709,153			
職員給与費	4,757,150	67.7	60.2	57.5
材料費	1,631,820	23.2	25.3	27.9
(うち薬品費)	690,175	9.8	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	889,616	12.7	11.6	12.6
減価償却費	954,870	13.6	9.0	8.1
経費	1,328,056	18.9	22.5	19.1
(うち委託料)	508,596	7.2	12.5	10.0
研究研修費	25,563			
資産減耗費	11,694			
(2) 医業外費用	556,687			
(うち支払利息)	155,762	2.2	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-631,010			
純損益	-631,010			
累積欠損金	6,707,180			
経常収支比率	93.2		105.6	105.7
医業収支比率	80.7		85.1	88.4
修正医業収支比率	76.7		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.9		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	14.9		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	79.3		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,221,111	1,284,171
資本勘定繰入	733,144	1,067,093
計	1,954,255	2,351,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 釜石病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	14,426 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	272	49.6	51.3	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	49.6	51.3	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.8	16.3

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,305,979			
1 経常収益	4,305,979			
(1) 医業収益	3,566,464			
(うち修正医業収益)	3,440,946			
入院収益	2,112,713			
外来収益	1,181,160			
診療収入計	3,293,873			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	272,591			
(うち他会計負担金)	125,518			
(2) 医業外収益	739,515			
(うち国・都道府県補助金)	119,574			
(うち他会計補助・負担金)	434,262			
(うち長期前受金戻入)	148,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,704,500			
2 経常費用	4,704,500			
(1) 医業費用	4,495,886			
職員給与費	2,592,059	72.7	60.2	64.0
材料費	886,511	24.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	347,996	9.8	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	507,181	14.2	11.6	9.6
減価償却費	241,547	6.8	9.0	9.9
経費	735,430	20.6	22.5	28.4
(うち委託料)	291,187	8.2	12.5	13.7
研究研修費	9,926			
資産減耗費	30,413			
(2) 医業外費用	208,614			
(うち支払利息)	21,349	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常				
純損益	-398,521			
累積欠損金	2,815,216			
経常収支比率	91.5		105.6	104.2
医業収支比率	79.3		85.1	81.4
修正医業収支比率	76.5		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	13.0		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	79.6		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	519,276	559,780
資本勘定繰入	148,303	246,868
計	667,579	806,648

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,890 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	320	65.0	65.4	68.8
療養	-	-	-	-
結核	10	3.5	4.7	6.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	77.1	30.5	-
計	334	63.3	63.2	66.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.7	13.5

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,922,147			
1 経常収益	6,922,147			
(1) 医業収益	5,884,056			
(うち修正医業収益)	5,672,204			
入院収益	3,571,863			
外来収益	1,853,599			
診療収入計	5,425,462			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	458,594			
(うち他会計負担金)	211,852			
(2) 医業外収益	1,038,091			
(うち国・都道府県補助金)	221,680			
(うち他会計補助・負担金)	562,784			
(うち長期前受金戻入)	216,919			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,785,525			
2 経常費用	6,785,525			
(1) 医業費用	6,471,593			
職員給与費	3,553,827	60.4	60.2	60.7
材料費	1,366,171	23.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	591,227	10.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	726,199	12.3	11.6	11.7
減価償却費	468,853	8.0	9.0	9.2
経費	1,030,913	17.5	22.5	21.2
(うち委託料)	449,180	7.6	12.5	11.9
研究研修費	17,131			
資産減耗費	34,698			
(2) 医業外費用	313,932			
(うち支払利息)	17,873	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	136,622			
純損益	136,622			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		105.6	106.9
医業収支比率	90.9		85.1	85.8
修正医業収支比率	87.6		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	90.6		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	692,923	774,636
資本勘定繰入	360,117	461,414
計	1,053,040	1,236,050

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
胆沢病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,425 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	337	77.8	77.8	82.1
療養	-	-	-	-
結核	9	9.4	1.5	7.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	76.0	75.8	80.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.1	10.3	10.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	916,637,994	
標準財政規模(千円)	405,634,579	
財政力指数	0.35856	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,427,558			
1 経常収益	11,427,558			
(1) 医業収益	9,992,900			
(うち修正医業収益)	9,729,559			
入院収益	6,390,925			
外来収益	3,109,731			
診療収入計	9,500,656			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	492,244			
(うち他会計負担金)	263,341			
(2) 医業外収益	1,434,658			
(うち国・都道府県補助金)	395,815			
(うち他会計補助・負担金)	662,731			
(うち長期前受金戻入)	341,569			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,787,402			
2 経常費用	10,787,402			
(1) 医業費用	10,194,411			
職員給与費	5,236,427	52.4	60.2	60.7
材料費	3,026,669	30.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,339,357	13.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,632,085	16.3	11.6	11.7
減価償却費	643,994	6.4	9.0	9.2
経費	1,246,713	12.5	22.5	21.2
(うち委託料)	486,966	4.9	12.5	11.9
研究研修費	30,484			
資産減耗費	10,124			
(2) 医業外費用	592,991			
(うち支払利息)	105,371	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	640,156			
純損益	640,156			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.9		105.6	106.9
医業収支比率	98.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	95.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	97.3		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	862,901	926,072
資本勘定繰入	697,896	854,867
計	1,560,797	1,780,939

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
磐井病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,701 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	305	71.7	70.5	80.2
療養	-	-	-	-
結核	10	24.8	3.9	4.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	70.2	68.4	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		9.0	9.7	9.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	916,637,994	
標準財政規模(千円)	405,634,579	
財政力指数	0.35856	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,605,976			
1 経常収益	10,605,976			
(1) 医業収益	8,348,990			
(うち修正医業収益)	8,052,623			
入院収益	5,071,577			
外来収益	2,497,123			
診療収入計	7,568,700			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	780,290			
(うち他会計負担金)	296,367			
(2) 医業外収益	2,256,986			
(うち国・都道府県補助金)	1,120,049			
(うち他会計補助・負担金)	790,724			
(うち長期前受金戻入)	294,809			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,520,504			
2 経常費用	9,520,504			
(1) 医業費用	8,944,462			
職員給与費	5,010,547	60.0	60.2	60.7
材料費	2,210,494	26.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,078,369	12.9	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,087,622	13.0	11.6	11.7
減価償却費	622,921	7.5	9.0	9.2
経費	1,055,195	12.6	22.5	21.2
(うち委託料)	449,078	5.4	12.5	11.9
研究研修費	35,995			
資産減耗費	9,310			
(2) 医業外費用	576,042			
(うち支払利息)	160,307	1.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	1,085,472			
純損益	1,085,472			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.4		105.6	106.9
医業収支比率	93.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	90.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	10.2		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	962,748	1,087,091
資本勘定繰入	597,181	738,449
計	1,559,929	1,825,540

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名 岩手県
市町村・組合名			
病院名	遠野病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	11,763 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救感輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	120	58.6	63.1	66.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	33.6	8.2	-
計	122	58.2	62.2	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	18.6	17.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,582,699			
1 経常収益	2,582,699			
(1) 医業収益	1,666,298			
(うち修正医業収益)	1,615,278			
入院収益	880,083			
外来収益	652,301			
診療収入計	1,532,384			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	133,914			
(うち他会計負担金)	51,020			
(2) 医業外収益	916,401			
(うち国・都道府県補助金)	167,245			
(うち他会計補助・負担金)	661,708			
(うち長期前受金戻入)	80,498			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,489,389			
2 経常費用	2,489,389			
(1) 医業費用	2,396,140			
職員給与費	1,541,038	92.5	60.2	66.7
材料費	255,570	15.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	108,420	6.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,117	8.8	11.6	9.2
減価償却費	186,210	11.2	9.0	10.4
経費	405,708	24.3	22.5	28.7
(うち委託料)	196,515	11.8	12.5	13.3
研究研修費	6,749			
資産減耗費	865			
(2) 医業外費用	93,249			
(うち支払利息)	8,239	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	103.7		105.6	105.7
医業収支比率	69.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	67.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	27.6		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	42.8		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	27.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	75.1		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本金剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	701,083	712,728
資本勘定繰入	124,727	161,157
計	825,810	873,885

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	高田病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	4,265 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	8	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	27.9	36.4	46.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	27.9	36.4	46.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	20.5	20.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,289,854			
1 経常収益	1,289,854			
(1) 医業収益	489,174			
(うち修正医業収益)	481,644			
入院収益	195,656			
外来収益	233,122			
診療収入計	428,778			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	60,396			
(うち他会計負担金)	7,530			
(2) 医業外収益	800,680			
(うち国・都道府県補助金)	470,802			
(うち他会計補助・負担金)	137,579			
(うち長期前受金戻入)	186,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,144,245			
2 経常費用	1,144,245			
(1) 医業費用	1,104,808			
職員給与費	689,227	140.9	60.2	76.8
材料費	39,586	8.1	25.3	14.4
(うち薬品費)	6,583	1.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,981	6.7	11.6	6.0
減価償却費	190,591	39.0	9.0	11.4
経費	182,396	37.3	22.5	31.5
(うち委託料)	90,770	18.6	12.5	14.5
研究研修費	2,785			
資産減耗費	223			
(2) 医業外費用	39,437			
(うち支払利息)	6,851	1.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	112.7		105.6	103.4
医業収支比率	44.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	43.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	29.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	11.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) リース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	140,738	145,109
資本勘定繰入	27,544	35,138
計	168,282	180,247

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		岩手県	
市町村・組合名			
病院名	久慈病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	287	60.9	59.3	56.8
療養	43	-	12.9	72.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	46.2	15.7	-
計	334	52.9	52.8	58.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.4	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,078,411			
1 経常収益	7,078,411			
(1) 医業収益	5,994,392			
(うち修正医業収益)	5,730,932			
入院収益	3,353,986			
外来収益	2,188,098			
診療収入計	5,542,084			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	452,308			
(うち他会計負担金)	263,460			
(2) 医業外収益	1,084,019			
(うち国・都道府県補助金)	206,410			
(うち他会計補助・負担金)	584,176			
(うち長期前受金戻入)	259,563			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,122,474			
2 経常費用	7,122,474			
(1) 医業費用	6,711,961			
職員給与費	3,628,369	60.5	60.2	60.7
材料費	1,479,223	24.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	612,243	10.2	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	827,025	13.8	11.6	11.7
減価償却費	495,973	8.3	9.0	9.2
経費	1,072,045	17.9	22.5	21.2
(うち委託料)	403,069	6.7	12.5	11.9
研究研修費	19,654			
資産減耗費	16,697			
(2) 医業外費用	410,513			
(うち支払利息)	93,011	1.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-44,063			
純損益	-44,063			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.4		105.6	106.9
医業収支比率	89.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	85.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	12.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	87.5		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	799,133	847,636
資本勘定繰入	503,551	930,546
計	1,302,684	1,778,182

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 江刺病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,529 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	118	43.5	46.2	56.2
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	38.6	41.0	50.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	18.9	22.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	916,637,994	
標準財政規模(千円)	405,634,579	
財政力指数	0.35856	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,753,177			
1 経常収益	2,753,177			
(1) 医業収益	1,172,607			
(うち修正医業収益)	1,138,183			
入院収益	653,015			
外来収益	418,148			
診療収入計	1,071,163			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	101,444			
(うち他会計負担金)	34,424			
(2) 医業外収益	1,580,570			
(うち国・都道府県補助金)	1,344,937			
(うち他会計補助・負担金)	143,036			
(うち長期前受金戻入)	77,807			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,067,109			
2 経常費用	2,067,109			
(1) 医業費用	1,990,775			
職員給与費	1,315,130	112.2	60.2	66.7
材料費	174,301	14.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	82,985	7.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	91,286	7.8	11.6	9.2
減価償却費	168,037	14.3	9.0	10.4
経費	323,946	27.6	22.5	28.7
(うち委託料)	186,822	15.9	12.5	13.3
研究研修費	5,720			
資産減耗費	3,641			
(2) 医業外費用	76,334			
(うち支払利息)	6,738	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	686,068			
純損益	686,068			
累積欠損金	5,456,577			
経常収支比率	133.2		105.6	105.7
医業収支比率	58.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	57.2		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	6.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	124.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	161,338	177,460
資本勘定繰入	79,627	101,340
計	240,965	278,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	千厩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,740 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	148	41.7	49.7	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	4.0	3.8	-
計	152	40.7	48.4	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	16.6	22.6

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,235,498			
1 経常収益	3,235,498			
(1) 医業収益	1,808,655			
(うち修正医業収益)	1,747,472			
入院収益	976,515			
外来収益	720,142			
診療収入計	1,696,657			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	111,998			
(うち他会計負担金)	61,183			
(2) 医業外収益	1,426,843			
(うち国・都道府県補助金)	916,449			
(うち他会計補助・負担金)	402,589			
(うち長期前受金戻入)	91,270			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,847,438			
2 経常費用	2,847,438			
(1) 医業費用	2,696,476			
職員給与費	1,708,885	94.5	60.2	66.7
材料費	323,825	17.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	110,989	6.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,799	11.8	11.6	9.2
減価償却費	198,455	11.0	9.0	10.4
経費	446,866	24.7	22.5	28.7
(うち委託料)	193,325	10.7	12.5	13.3
研究研修費	11,929			
資産減耗費	6,516			
(2) 医業外費用	150,962			
(うち支払利息)	47,777	2.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	388,060			
純	388,060			
累積欠損金	3,483,300			
経常収支比率	113.6		105.6	105.7
医業収支比率	67.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	64.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	25.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	97.3		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) リース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	438,304	463,772
資本勘定繰入	271,566	365,715
計	709,870	829,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		中部病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,836 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	414	83.6	77.5	79.6
療養	-	-	-	-
結核	20	35.0	6.3	4.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	81.3	74.2	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	10.5	10.0

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,474,389			
1 経常収益	15,474,389			
(1) 医業収益	13,112,921			
(うち修正医業収益)	12,847,812			
入院収益	8,372,061			
外来収益	4,013,705			
診療収入計	12,385,766			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	727,155			
(うち他会計負担金)	265,109			
(2) 医業外収益	2,361,468			
(うち国・都道府県補助金)	948,415			
(うち他会計補助・負担金)	1,004,334			
(うち長期前受金戻入)	343,595			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,597,934			
2 経常費用	13,597,934			
(1) 医業費用	12,732,959			
職員給与費	6,466,370	49.3	60.2	57.5
材料費	3,922,447	29.9	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,744,293	13.3	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,101,652	16.0	11.6	12.6
減価償却費	730,696	5.6	9.0	8.1
経費	1,560,749	11.9	22.5	19.1
(うち委託料)	622,283	4.7	12.5	10.0
研究研修費	31,188			
資産減耗費	21,509			
(2) 医業外費用	864,975			
(うち支払利息)	205,533	1.6	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,876,455			
純損益	1,876,455			
累積欠損金	-			
経常収支比率	113.8		105.6	105.7
医業収支比率	103.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	100.9		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	8.2		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	104.5		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,151,050	1,269,443
資本勘定繰入	533,575	659,674
計	1,684,625	1,929,117

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		二戸病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	248	58.9	59.8	59.4
療養	-	-	-	-
結核	5	11.3	-	0.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	253	58.0	58.7	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	13.7	13.2

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,148,915			
1 経常収益	6,148,915			
(1) 医業収益	4,692,431			
(うち修正医業収益)	4,504,174			
入院収益	2,780,953			
外来収益	1,477,780			
診療収入計	4,258,733			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	433,698			
(うち他会計負担金)	188,257			
(2) 医業外収益	1,456,484			
(うち国・都道府県補助金)	549,092			
(うち他会計補助・負担金)	637,797			
(うち長期前受金戻入)	243,206			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,275,410			
2 経常費用	6,275,410			
(1) 医業費用	5,898,021			
職員給与費	3,459,301	73.7	60.2	64.0
材料費	1,028,284	21.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	473,344	10.1	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	518,610	11.1	11.6	9.6
減価償却費	474,197	10.1	9.0	9.9
経費	910,248	19.4	22.5	28.4
(うち委託料)	367,996	7.8	12.5	13.7
研究研修費	13,655			
資産減耗費	12,336			
(2) 医業外費用	377,389			
(うち支払利息)	124,265	2.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-126,495			
純損益	-126,495			
累積欠損金	6,634,093			
経常収支比率	98.0		105.6	104.2
医業収支比率	79.6		85.1	81.4
修正医業収支比率	76.4		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	13.4		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	84.8		93.6	91.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	741,758	826,054
資本勘定繰入	541,236	663,513
計	1,282,994	1,489,567

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 一戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救 感		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	48	48.3	59.0	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	147	79.2	78.9	79.6
感染症	4	25.8	7.3	-
計	199	70.7	72.6	78.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	23.3	23.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	916,637,994	
標準財政規模(千円)	405,634,579	
財政力指数	0.35856	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,619,082			
1 経常収益	2,619,082			
(1) 医業収益	1,379,306			
(うち修正医業収益)	1,343,911			
入院収益	929,477			
外来収益	353,104			
診療収入計	1,282,581			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	96,725			
(うち他会計負担金)	35,395			
(2) 医業外収益	1,239,776			
(うち国・都道府県補助金)	199,777			
(うち他会計補助・負担金)	931,631			
(うち長期前受金戻入)	80,467			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,980,987			
2 経常費用	2,980,987			
(1) 医業費用	2,765,175			
職員給与費	1,890,145	137.0	60.2	66.7
材料費	119,529	8.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	75,196	5.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,267	3.2	11.6	9.2
減価償却費	203,075	14.7	9.0	10.4
経費	543,128	39.4	22.5	28.7
(うち委託料)	287,716	20.9	12.5	13.3
研究研修費	8,243			
資産減耗費	1,055			
(2) 医業外費用	215,812			
(うち支払利息)	68,613	5.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	87.9		105.6	105.7
医業収支比率	49.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	48.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	70.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	36.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	55.4		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	939,061	967,026
資本勘定繰入	303,428	374,550
計	1,242,489	1,341,576

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	大槌病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	5,352 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	6	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	13:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	46.3	54.4	56.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	46.3	54.4	56.6
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	23.9	22.9

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	973,395			
1 経常収益	973,395			
(1) 医業収益	404,177			
(うち修正医業収益)	397,287			
入院収益	247,623			
外来収益	122,938			
診療収入計	370,561			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	33,616			
(うち他会計負担金)	6,890			
(2) 医業外収益	569,218			
(うち国・都道府県補助金)	5,353			
(うち他会計補助・負担金)	384,336			
(うち長期前受金戻入)	176,280			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	997,718			
2 経常費用	997,718			
(1) 医業費用	964,374			
職員給与費	591,872	146.4	60.2	76.8
材料費	55,028	13.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,833	5.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,395	7.5	11.6	6.0
減価償却費	177,753	44.0	9.0	11.4
経費	137,668	34.1	22.5	31.5
(うち委託料)	62,758	15.5	12.5	14.5
研究研修費	1,881			
資産減耗費	172			
(2) 医業外費用	33,344			
(うち支払利息)	3,402	0.8	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常				
純損益	-24,323			
累積欠損金	4,336,652			
経常収支比率	97.6		105.6	103.4
医業収支比率	41.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	41.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	40.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	96.8		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	40.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	58.4		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	386,740	391,226
資本勘定繰入	58,121	72,075
計	444,861	463,301

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
山田病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,529 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	34.1	39.0	44.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	34.1	39.0	44.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	18.8	18.1

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,008,421			
1 経常収益	1,008,421			
(1) 医業収益	353,578			
(うち修正医業収益)	349,790			
入院収益	157,131			
外来収益	161,760			
診療収入計	318,891			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	34,687			
(うち他会計負担金)	3,788			
(2) 医業外収益	654,843			
(うち国・都道府県補助金)	131,126			
(うち他会計補助・負担金)	366,255			
(うち長期前受金戻入)	148,600			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	945,377			
2 経常費用	945,377			
(1) 医業費用	900,232			
職員給与費	556,707	157.4	60.2	76.8
材料費	38,936	11.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	16,250	4.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,822	5.9	11.6	6.0
減価償却費	151,698	42.9	9.0	11.4
経費	148,327	42.0	22.5	31.5
(うち委託料)	64,760	18.3	12.5	14.5
研究研修費	2,316			
資産減耗費	2,248			
(2) 医業外費用	45,145			
(うち支払利息)	19,161	5.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	63,044			
純損益	63,044			
累積欠損金	4,507,733			
経常収支比率	106.7		105.6	103.4
医業収支比率	39.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	38.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	36.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	104.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	36.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	67.5		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	363,714	370,043
資本勘定繰入	35,210	43,649
計	398,924	413,692

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 軽米病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	53	81.5	81.1	78.4
療養	45	64.1	59.5	57.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	73.5	71.2	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	23.4	21.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	916,637,994	
標準財政規模(千円)	405,634,579	
財政力指数	0.35856	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,308,129			
1 経常収益	1,308,129			
(1) 医業収益	900,262			
(うち修正医業収益)	874,432			
入院収益	637,226			
外来収益	194,606			
診療収入計	831,832			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	68,430			
(うち他会計負担金)	25,830			
(2) 医業外収益	407,867			
(うち国・都道府県補助金)	6,931			
(うち他会計補助・負担金)	356,933			
(うち長期前受金戻入)	36,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,253,151			
2 経常費用	1,253,151			
(1) 医業費用	1,213,271			
職員給与費	806,126	89.5	60.2	76.8
材料費	79,451	8.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,369	2.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,045	6.3	11.6	6.0
減価償却費	97,874	10.9	9.0	11.4
経費	224,393	24.9	22.5	31.5
(うち委託料)	138,591	15.4	12.5	14.5
研究研修費	3,290			
資産減耗費	2,137			
(2) 医業外費用	39,880			
(うち支払利息)	781	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	54,978			
純損益	54,978			
累積欠損金	353,924			
経常収支比率	104.4		105.6	103.4
医業収支比率	74.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	72.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	29.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	29.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	73.8		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,647	382,763
資本勘定繰入	54,999	69,945
計	432,646	452,708

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	大東病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	5,594 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	5	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	46.4	44.3	35.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	46.4	44.3	35.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.9	16.5

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	793,678			
1 経常収益	793,678			
(1) 医業収益	297,804			
(うち修正医業収益)	294,332			
入院収益	198,588			
外来収益	77,128			
診療収入計	275,716			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	22,088			
(うち他会計負担金)	3,472			
(2) 医業外収益	495,874			
(うち国・都道府県補助金)	2,061			
(うち他会計補助・負担金)	461,520			
(うち長期前受金戻入)	31,608			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	805,473			
2 経常費用	805,473			
(1) 医業費用	779,552			
職員給与費	531,758	178.6	60.2	86.6
材料費	24,378	8.2	25.3	12.9
(うち薬品費)	7,310	2.5	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,053	5.7	11.6	5.1
減価償却費	72,857	24.5	9.0	12.7
経費	147,759	49.6	22.5	43.7
(うち委託料)	79,303	26.6	12.5	21.5
研究研修費	2,375			
資産減耗費	425			
(2) 医業外費用	25,921			
(うち支払利息)	496	0.2	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-11,795			
純損失	-11,795			
累積欠損金	4,800,019			
経常収支比率	98.5		105.6	102.4
医業収支比率	38.2		85.1	63.8
修正医業収支比率	37.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	58.6		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	156.1		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	58.6		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	40.8		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	461,945	464,992
資本勘定繰入	26,301	35,623
計	488,246	500,615

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 東和病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,154 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	68	76.3	68.9	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	76.3	68.9	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		23.8	20.7	21.7

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,048,372			
1 経常収益	1,048,372			
(1) 医業収益	729,330			
(うち修正医業収益)	699,040			
入院収益	527,679			
外来収益	144,016			
診療収入計	671,695			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	57,635			
(うち他会計負担金)	30,290			
(2) 医業外収益	319,042			
(うち国・都道府県補助金)	1,179			
(うち他会計補助・負担金)	271,895			
(うち長期前受金戻入)	37,586			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,073,868			
2 経常費用	1,073,868			
(1) 医業費用	1,024,705			
職員給与費	703,654	96.5	60.2	76.8
材料費	54,641	7.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	20,295	2.8	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,323	4.7	11.6	6.0
減価償却費	78,138	10.7	9.0	11.4
経費	185,563	25.4	22.5	31.5
(うち委託料)	90,079	12.4	12.5	14.5
研究研修費	2,375			
資産減耗費	334			
(2) 医業外費用	49,163			
(うち支払利息)	15,744	2.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-25,496			
純損失	-25,496			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		105.6	103.4
医業収支比率	71.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	68.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	41.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	28.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	69.5		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	290,198	302,185
資本勘定繰入	93,114	113,659
計	383,312	415,844

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 南光病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,691 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	2	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	50.7	52.8	57.9
感染症	-	-	-	-
計	359	50.7	52.8	57.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	916,637,994
標準財政規模(千円)	405,634,579
財政力指数	0.35856
経常収支比率(%)	88.2
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	13.3
将来負担比率(%)	200.6

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	2,943,067				
1 経常収益	2,892,797				
(1) 医業収益	1,582,371				
(うち修正医業収益)	1,562,227				
入院収益	1,218,554				
外来収益	305,900				
診療収入計	1,524,454				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	57,917				
(うち他会計負担金)	20,144				
(2) 医業外収益	1,310,426				
(うち国・都道府県補助金)	41,047				
(うち他会計補助・負担金)	1,205,146				
(うち長期前受金戻入)	40,366				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	50,270				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,131,031				
2 経常費用	3,074,821				
(1) 医業費用	2,826,218				
職員給与費	2,096,368	132.5	60.2	106.2	
材料費	215,254	13.6	25.3	8.8	
(うち薬品費)	125,018	7.9	13.3	6.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,892	2.5	11.6	1.4	
減価償却費	144,104	9.1	9.0	14.3	
経費	360,931	22.8	22.5	34.9	
(うち委託料)	165,128	10.4	12.5	19.5	
研究研修費	8,674				
資産減耗費	887				
(2) 医業外費用	248,603				
(うち支払利息)	129,688	8.2	1.2	2.4	
(3) 特別損失	56,210				
損益					
経常損	-182,024				
純損	-187,964				
累積欠損金	4,779,518				
経常収支比率	94.1		105.6	102.7	
医業収支比率	56.0		85.1	60.7	
修正医業収支比率	55.3		82.2	58.3	
他会計繰入金対経常収益比率	42.4		11.3	31.2	
他会計繰入金対医業収益比率	77.4		14.9	55.2	
他会計繰入金対総収益比率	41.6		11.2	31.1	
実質収益対経常費用比率	54.2		93.6	70.6	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	212,690,127
1 固定資産	190,692,693
(1) 有形固定資産	181,561,931
(2) 無形固定資産	2,099,752
(3) 投資その他の資産	7,031,010
2 流動資産	21,997,434
(1) 現金及び預金	2,397,717
(2) 未収金及び未収収益	19,013,061
(3) 貸倒引当金()	35,235
(4) 貯蔵品	515,949
3 繰延資産	-
負債合計	139,738,756
1 固定負債	105,699,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,237,821
(2) その他の企業債	2,251,287
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	6,000,000
(6) 引当金	28,209,995
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	22,663,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,444,719
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,395,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,991,257
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,376,531
(1) 長期前受金	28,394,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,018,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	72,951,371
1 資本	27,336,629
2 剰余金	45,614,742
(1) 資本剰余金	87,237,467
(2) 利益剰余金	-41,622,725
負債・資本合計	212,690,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,186,745	1,225,290
資本勘定繰入	293,443	360,008
計	1,480,188	1,585,298

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名	盛岡市				
病院名	盛岡市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,668 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	180	57.5	64.8	84.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	38.3	45.2	50.6
感染症	8	29.5	-	-
計	268	50.9	57.0	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	13.1	14.7

設立団体の状況	
人口(人)	289,731
決算規模(千円)	136,553,886
標準財政規模(千円)	67,851,036
財政力指数	0.74
経常収支比率(%)	92.1
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.9
将来負担比率(%)	57.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,387,622			
1 経常収益	5,197,910			
(1) 医業収益	3,194,470			
(うち修正医業収益)	3,077,431			
入院収益	2,051,243			
外来収益	900,086			
診療収入計	2,951,329			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	243,141			
(うち他会計負担金)	117,039			
(2) 医業外収益	2,003,440			
(うち国・都道府県補助金)	1,446,675			
(うち他会計補助・負担金)	299,915			
(うち長期前受金戻入)	100,440			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	189,712			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,566,872			
2 経常費用	4,560,389			
(1) 医業費用	4,325,960			
職員給与費	2,474,290	77.5	60.2	64.0
材料費	644,748	20.2	25.3	19.9
(うち薬品費)	269,294	8.4	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	375,454	11.8	11.6	9.6
減価償却費	258,951	8.1	9.0	9.9
経費	929,490	29.1	22.5	28.4
(うち委託料)	589,065	18.4	12.5	13.7
研究研修費	4,357			
資産減耗費	14,124			
(2) 医業外費用	234,429			
(うち支払利息)	70,632	2.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	6,483			
損益	637,521			
純損益	820,750			
累積欠損金	6,118,743			
経常収支比率	114.0		105.6	104.2
医業収支比率	73.8		85.1	81.4
修正医業収支比率	71.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	104.8		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,251,547
1 固定資産	4,742,329
(1) 有形固定資産	4,741,524
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	648
2 流動資産	1,509,218
(1) 現金及び預金	672,484
(2) 未収金及び未収収益	791,755
(3) 貸倒引当金()	12,544
(4) 貯蔵品	57,523
3 繰延資産	-
負債合計	8,309,221
1 固定負債	6,721,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,914,609
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,650
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,554
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,217,333
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	573,121
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	135,533
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	490,684
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	370,075
(1) 長期前受金	2,456,755
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,086,680
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,057,674
1 資本金	3,264,230
2 剰余金	-5,321,904
(1) 資本金剰余金	796,839
(2) 利益剰余金	-6,118,743
負債・資本合計	6,251,547
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	2,057,674
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,687,599
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,954	416,954
資本勘定繰入	375,676	375,676
計	792,630	792,630

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	299,314	7.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	191.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	一関市				
病院名	一関市国民健康保険藤沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,736 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	44	79.0	61.4	62.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	79.0	61.4	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	15.5	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	111,932	
決算規模(千円)	73,620,414	
標準財政規模(千円)	41,255,427	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	67.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,084,929			
1 経常収益	1,056,178			
(1) 医業収益	928,018			
(うち修正医業収益)	891,724			
入院収益	423,082			
外来収益	373,993			
診療収入計	797,075			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	130,943			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	128,160			
(うち国・都道府県補助金)	3,979			
(うち他会計補助・負担金)	70,921			
(うち長期前受金戻入)	49,381			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28,751			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,025,835			
2 経常費用	1,025,835			
(1) 医業費用	991,583			
職員給与費	570,541	61.5	60.2	86.6
材料費	130,809	14.1	25.3	12.9
(うち薬品費)	81,700	8.8	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,716	4.4	11.6	5.1
減価償却費	88,494	9.5	9.0	12.7
経費	198,083	21.3	22.5	43.7
(うち委託料)	76,616	8.3	12.5	21.5
研究研修費	1,347			
資産減耗費	2,309			
(2) 医業外費用	34,252			
(うち支払利息)	5,912	0.6	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	30,343			
純損益	59,094			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.0		105.6	102.4
医業収支比率	93.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	89.9		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	9.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	92.5		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,995,416
1 固定資産	1,238,202
(1) 有形固定資産	1,002,933
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	233,718
2 流動資産	757,214
(1) 現金及び預金	606,672
(2) 未収金及び未収収益	148,830
(3) 貸倒引当金()	5,255
(4) 貯蔵品	6,967
3 繰延資産	-
負債合計	1,130,257
1 固定負債	344,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	248,413
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	95,531
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	197,867
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,569
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,278
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,039
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	588,346
(1) 長期前受金	1,284,238
(2) 長期前受金収益化累計額()	695,892
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	865,159
1 資本金	384,554
2 剰余金	480,605
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	480,605
負債・資本合計	1,995,416
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	107,215	107,215
資本勘定繰入	86,039	86,039
計	193,254	193,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	八幡平市				
病院名	八幡平市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,313 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	68.6	66.7	53.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	68.6	66.7	53.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	18.2	14.5

設立団体の状況	
人口(人)	24,023
決算規模(千円)	23,449,046
標準財政規模(千円)	12,173,531
財政力指数	0.30
経常収支比率(%)	97.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	16.9
将来負担比率(%)	48.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,778,312			
1 経常収益	1,778,312			
(1) 医業収益	1,079,527			
(うち修正医業収益)	1,037,956			
入院収益	487,073			
外来収益	422,911			
診療収入計	909,984			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	169,543			
(うち他会計負担金)	41,571			
(2) 医業外収益	698,785			
(うち国・都道府県補助金)	43,767			
(うち他会計補助・負担金)	577,419			
(うち長期前受金戻入)	31,452			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,643,889			
2 経常費用	1,642,371			
(1) 医業費用	1,629,607			
職員給与費	743,013	68.8	60.2	76.8
材料費	179,204	16.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	91,006	8.4	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	87,981	8.1	11.6	6.0
減価償却費	355,685	32.9	9.0	11.4
経費	332,960	30.8	22.5	31.5
(うち委託料)	168,559	15.6	12.5	14.5
研究研修費	2,683			
資産減耗費	16,062			
(2) 医業外費用	12,764			
(うち支払利息)	6,160	0.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,518			
経常損益	135,941			
純損益	134,423			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.3		105.6	103.4
医業収支比率	66.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	63.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	34.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	57.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	34.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	70.6		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,123,267
1 固定資産	5,016,798
(1) 有形固定資産	5,016,557
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,106,469
(1) 現金及び預金	1,933,825
(2) 未収金及び未収収益	161,494
(3) 貸倒引当金()	500
(4) 貯蔵品	11,650
3 繰延資産	-
負債合計	3,446,403
1 固定負債	2,666,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,666,057
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	373,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,489
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	114,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	406,982
(1) 長期前受金	476,674
(2) 長期前受金収益化累計額()	69,692
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,676,864
1 資本金	2,956,291
2 剰余金	720,573
(1) 資本金剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	659,395
負債・資本合計	7,123,267
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	517,160	618,990
資本勘定繰入	106,437	171,200
計	623,597	790,190

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	奥州市				
病院名	奥州市総合水沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,726 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	145	32.0	34.4	54.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.1	0.5	0.7
計	149	31.2	33.6	52.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	19.9	19.8

設立団体の状況	
人口(人)	112,937
決算規模(千円)	62,258,551
標準財政規模(千円)	35,406,365
財政力指数	0.43
経常収支比率(%)	92.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	15.0
将来負担比率(%)	48.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,019,499			
1 経常収益	4,019,361			
(1) 医業収益	1,860,426			
(うち修正医業収益)	1,691,527			
入院収益	650,012			
外来収益	760,596			
診療収入計	1,410,608			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	449,818			
(うち他会計負担金)	168,899			
(2) 医業外収益	2,158,935			
(うち国・都道府県補助金)	1,187,390			
(うち他会計補助・負担金)	933,534			
(うち長期前受金戻入)	17,124			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	138			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,262,050			
2 経常費用	3,260,087			
(1) 医業費用	3,151,198			
職員給与費	1,734,814	93.2	60.2	66.7
材料費	312,316	16.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	169,298	9.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	141,262	7.6	11.6	9.2
減価償却費	167,378	9.0	9.0	10.4
経費	925,521	49.7	22.5	28.7
(うち委託料)	394,427	21.2	12.5	13.3
研究研修費	5,451			
資産減耗費	5,718			
(2) 医業外費用	108,889			
(うち支払利息)	13,166	0.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,963			
損益	759,274			
純損益	757,449			
累積欠損金	1,471,914			
経常収支比率	123.3		105.6	105.7
医業収支比率	59.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	53.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	27.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	59.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	27.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	89.5		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,442,025
1 固定資産	3,553,912
(1) 有形固定資産	3,498,810
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	54,000
2 流動資産	2,888,113
(1) 現金及び預金	2,140,214
(2) 未収金及び未収収益	723,422
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	24,777
3 繰延資産	-
負債合計	1,398,424
1 固定負債	680,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	680,503
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	567,479
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,584
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	159,704
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,191
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	150,442
(1) 長期前受金	628,277
(2) 長期前受金収益化累計額()	477,835
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,043,601
1 資本金	6,844,033
2 剰余金	-1,800,432
(1) 資本金剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,002,933
負債・資本合計	6,442,025
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,041,496	1,102,433
資本勘定繰入	70,425	99,809
計	1,111,921	1,202,242

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 岩手県	
市町村・組合名	奥州市		
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,705 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	48	66.6	64.7	71.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	66.6	64.7	71.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.2	17.9	18.4

設立団体の状況	
人口(人)	112,937
決算規模(千円)	62,258,551
標準財政規模(千円)	35,406,365
財政力指数	0.43
経常収支比率(%)	92.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	15.0
将来負担比率(%)	48.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	994,484			
1 経常収益	994,431			
(1) 医業収益	746,165			
(うち修正医業収益)	710,578			
入院収益	342,613			
外来収益	328,284			
診療収入計	670,897			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	75,268			
(うち他会計負担金)	35,587			
(2) 医業外収益	248,266			
(うち国・都道府県補助金)	10,456			
(うち他会計補助・負担金)	232,475			
(うち長期前受金戻入)	3,710			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,083,763			
2 経常費用	1,073,245			
(1) 医業費用	1,034,819			
職員給与費	671,758	90.0	60.2	86.6
材料費	86,858	11.6	25.3	12.9
(うち薬品費)	41,843	5.6	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,722	5.1	11.6	5.1
減価償却費	61,076	8.2	9.0	12.7
経費	213,779	28.7	22.5	43.7
(うち委託料)	121,275	16.3	12.5	21.5
研究研修費	1,216			
資産減耗費	132			
(2) 医業外費用	38,426			
(うち支払利息)	9,695	1.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	10,518			
損益				
経常				
純損益	-78,814			
繰延				
繰延	-89,279			
繰延				
繰延	658,697			
繰延				
繰延	92.7		105.6	102.4
繰延	72.1		85.1	63.8
繰延	68.7		82.2	58.5
繰延	27.0		11.3	33.0
繰延	35.9		14.9	56.7
繰延	27.0		11.2	33.3
繰延	67.7		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,442,025
1 固定資産	3,553,912
(1) 有形固定資産	3,498,810
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	54,000
2 流動資産	2,888,113
(1) 現金及び預金	2,140,214
(2) 未収金及び未収収益	723,422
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	24,777
3 繰延資産	-
負債合計	1,398,424
1 固定負債	680,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	680,503
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	567,479
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,584
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	159,704
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,191
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	150,442
(1) 長期前受金	628,277
(2) 長期前受金収益化累計額()	477,835
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,043,601
1 資本金	6,844,033
2 剰余金	-1,800,432
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,002,933
負債・資本合計	6,442,025
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,725	268,062
資本勘定繰入	47,747	47,747
計	313,472	315,809

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	葛巻町				
病院名	国保葛巻病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,630 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	42	65.0	67.2	66.9
療養	18	25.5	21.2	19.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	53.1	53.4	52.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	15.8	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	5,634	
決算規模(千円)	8,906,108	
標準財政規模(千円)	4,334,386	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	81.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,045,753			
1 経常収益	969,576			
(1) 医業収益	691,853			
(うち修正医業収益)	652,165			
入院収益	320,257			
外来収益	251,865			
診療収入計	572,122			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	119,731			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	277,723			
(うち国・都道府県補助金)	2,928			
(うち他会計補助・負担金)	220,257			
(うち長期前受金戻入)	51,167			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	76,177			
(うち他会計繰入金)	75,000			
総費用	1,079,068			
2 経常費用	1,078,086			
(1) 医業費用	1,038,035			
職員給与費	448,250	64.8	60.2	76.8
材料費	108,607	15.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	63,476	9.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,582	5.3	11.6	6.0
減価償却費	170,547	24.7	9.0	11.4
経費	299,922	43.4	22.5	31.5
(うち委託料)	125,225	18.1	12.5	14.5
研究研修費	7,701			
資産減耗費	3,008			
(2) 医業外費用	40,051			
(うち支払利息)	7,823	1.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	982			
損益	経常損益	-108,510		
	純損益	-33,315		
累積欠損金	660,019			
経常収支比率	89.9		105.6	103.4
医業収支比率	66.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	62.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	32.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	65.8		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,585,239
1 固定資産	2,706,388
(1) 有形固定資産	2,706,388
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	878,851
(1) 現金及び預金	764,971
(2) 未収金及び未収収益	111,790
(3) 貸倒引当金()	10,131
(4) 貯蔵品	12,221
3 繰延資産	-
負債合計	3,236,652
1 固定負債	2,677,470
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,413,518
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	263,952
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	233,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	142,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,777
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	71,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	325,230
(1) 長期前受金	1,038,788
(2) 長期前受金収益化累計額()	713,558
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	348,587
1 資本金	997,606
2 剰余金	-649,019
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-649,019
負債・資本合計	3,585,239
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,931	334,945
資本勘定繰入	38,410	38,410
計	293,341	373,355

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	西和賀町				
病院名	町立西和賀さわうち病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,451 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	61.9	61.4	62.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	61.9	61.4	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	20.6	20.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,134	
決算規模(千円)	9,189,492	
標準財政規模(千円)	4,569,720	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	79.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	938,847			
1 経常収益	938,847			
(1) 医業収益	640,874			
(うち修正医業収益)	602,528			
入院収益	313,310			
外来収益	258,057			
診療収入計	571,367			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	69,507			
(うち他会計負担金)	38,346			
(2) 医業外収益	297,973			
(うち国・都道府県補助金)	10,781			
(うち他会計補助・負担金)	201,117			
(うち長期前受金戻入)	77,789			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	970,098			
2 経常費用	970,098			
(1) 医業費用	903,236			
職員給与費	522,587	81.5	60.2	86.6
材料費	73,274	11.4	25.3	12.9
(うち薬品費)	29,731	4.6	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,558	5.7	11.6	5.1
減価償却費	130,633	20.4	9.0	12.7
経費	175,447	27.4	22.5	43.7
(うち委託料)	68,041	10.6	12.5	21.5
研究研修費	785			
資産減耗費	510			
(2) 医業外費用	66,862			
(うち支払利息)	1,161	0.2	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	-31,251			
純損	-31,251			
累積欠損金	795,079			
経常収支比率	96.8		105.6	102.4
医業収支比率	71.0		85.1	63.8
修正医業収支比率	66.7		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.5		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.4		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	25.5		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	72.1		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,378,471
1 固定資産	1,890,166
(1) 有形固定資産	1,819,729
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	70,437
2 流動資産	488,305
(1) 現金及び預金	170,865
(2) 未収金及び未収収益	299,820
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	17,620
3 繰延資産	-
負債合計	843,593
1 固定負債	345,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,972
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	152,031
(7) 一ス債務	477
2 流動負債	112,789
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,111
(6) リ一ス債務	1,281
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,976
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	385,324
(1) 長期前受金	923,966
(2) 長期前受金収益化累計額()	538,642
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,534,878
1 資本金	2,329,805
2 剰余金	-794,927
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-794,927
負債・資本合計	2,378,471
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,905	239,463
資本勘定繰入	25,732	51,464
計	264,637	290,927

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	124.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	洋野町				
病院名	国保種市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,438 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	41	55.6	64.2	68.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	55.6	64.2	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	18.8	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	15,091	
決算規模(千円)	11,859,524	
標準財政規模(千円)	7,107,376	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	8.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	796,467			
1 経常収益	796,467			
(1) 医業収益	491,969			
(うち修正医業収益)	447,190			
入院収益	197,759			
外来収益	216,876			
診療収入計	414,635			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	77,334			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	304,498			
(うち国・都道府県補助金)	58,677			
(うち他会計補助・負担金)	220,848			
(うち長期前受金戻入)	15,203			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	773,021			
2 経常費用	773,021			
(1) 医業費用	742,108			
職員給与費	416,056	84.6	60.2	86.6
材料費	76,225	15.5	25.3	12.9
(うち薬品費)	21,441	4.4	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,504	10.1	11.6	5.1
減価償却費	76,884	15.6	9.0	12.7
経費	171,387	34.8	22.5	43.7
(うち委託料)	67,994	13.8	12.5	21.5
研究研修費	577			
資産減耗費	979			
(2) 医業外費用	30,913			
(うち支払利息)	1,116	0.2	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益	23,446			
純損益	23,446			
累積欠損金	275,755			
経常収支比率	103.0		105.6	102.4
医業収支比率	66.3		85.1	63.8
修正医業収支比率	60.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	33.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	54.0		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	33.4		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	68.7		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,421,974
1 固定資産	481,566
(1) 有形固定資産	460,950
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	20,395
2 流動資産	940,408
(1) 現金及び預金	376,762
(2) 未収金及び未収収益	560,750
(3) 貸倒引当金()	1,809
(4) 貯蔵品	4,705
3 繰延資産	-
負債合計	431,586
1 固定負債	271,167
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,914
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	225,852
(7) 一ス債務	2,401
2 流動負債	79,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,304
(6) リ一ス債務	1,067
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,422
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	80,612
(1) 長期前受金	184,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	103,567
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	990,388
1 資本金	1,254,043
2 剰余金	-263,655
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-263,655
負債・資本合計	1,421,974
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,627	265,627
資本勘定繰入	14,410	14,410
計	280,037	280,037

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。